



公明党 西村 秀一

学習・浦小学校統廃合はあるのか

問市の学校統廃合計画では、東浦地域において、学習小学校と浦小学校が統合されることになっている。両校の児童数の推移を伺う。

認し、総合的に判断します。東浦地域では、現在の児童数、施設状況から、小学校に入学する児童の見込数がおおむね変わらないような状況下では、再編・統合は適切でないと考えています。

その他の質問

●コロナ禍での児童生徒へのケア、授業の進捗
●世界平和と大観音像解体計画は
●防災士の役割

答学習小学校の児童数は、ほぼ横ばいです。浦小学校は平成29年度以降増加傾向になり、令和2年度193人、令和3年度新入生が51人と多く、全校で215人です。



淡路市の元気な未来っ子

問統合の基準を考えた上で、学習小学校と浦小学校の統合はあるのか。

答現段階では適切ではありません。児童数の推移や転入・転出、施設状況等、教育環境を確



結いの会 富永 康文

市道拡幅等の要望・対応の現状は

問個人的にも市道拡幅の要望が多い。要望数や改良費予算の考え方、優先順位、実施に至るまでの条件等の現状は。

保のための除草や舗装側溝等の補修や代替等の維持費、新設費として予算計上しています。道路新設改良事業では、国県等の補助金、交付金等を活用し、事業を実施中です。改良事業の多くは旧町の引き継ぎ案件が多く、新規路線の着手には至っていない現状ですが、主要な施設等を結ぶ道路、交通事情等の諸条件を勘案して、地域が主体的に協力いただける案件を優先的に実施していきます。

答地域の主体的協力も優先条件です。すぐやる窓口等に町内会等から要望のあった直近の件数は466件、うち市道拡幅等については9町内会等から15路線、旧町からの拡幅要望は46路線あります。安心・安全確



県道でも狭い道が多数ある淡路市

その他の質問
●今後の町づくりのキーワードについて



住民目線の会 岨下 博史

淡路島一市に向けた展望は

問淡路島一市への環境づくりは。

と考えます。3市長の協議の場で、正式な議題として淡路島一市を協議したことはありませんが、国の動きを見据え、それぞれの立場で議論を進めておくことが重要であると認識しています。

答それぞれの立場での議論が重要

淡路島一市に向け、行政手続を進めるには、法律に基づく合併協議会を設立することが必要ですが、現時点ではそのような状況ではありません。行政・議会、民間団体等がそれぞれの立場での勉強会の開催が重要であると考えます。

その他の質問

●「国際経済地区」指定の活用は
●志筑地区危険空き家の現状
●釣り禁止区域の管理について

問今後の展望はどうか。



JCが行ったタウンミーティング

答淡路青年会議所が「淡路はひとつ」を理念に行った島民フォーラム等が、参考にすべき行動

コロナ禍のフレイル予防対策は



結いの会 多田 耕造

問コロナ禍の中で高齢者が体力、気力が低下し、心や体、社会的機能が低下するフレイルを予防する運動面と社会参加の面での取組は。

宅等で体力維持を図れる工夫をしています。また、高齢者の社会参加については、社会参加への活動意向調査を行い、地域づくりの参加意欲の意向を整理し、地域活動への参加を共同体制として、介護予防やひきこもり防止にもつながっていくるように、関係者の意見を聞きながら進めていきます。

答運動と地域活動の参加促進します

その他の質問

●新型コロナウイルス接種
●新型コロナワクチン接種対応は
●投票率の向上対策は
●ICT機器と子どもの健康への影響は

フレイル予防の3つのポイント

栄養
食事は活力の源です。バランスのとれた食事を摂ることで、体力に満ちた日々を送りましょう。

身体活動
ウォーキング・ストレッチなど。身体活動は筋肉の衰えだけでなく、心臓の健康にも効果的です。毎日の活動量を増やしましょう。

社会参加
趣味・ボランティア・就労など。趣味やボランティア活動などに参加することで、心身の健康を維持しましょう。

フレイル予防の3つのポイント

合併しなかった町村を研究すべき



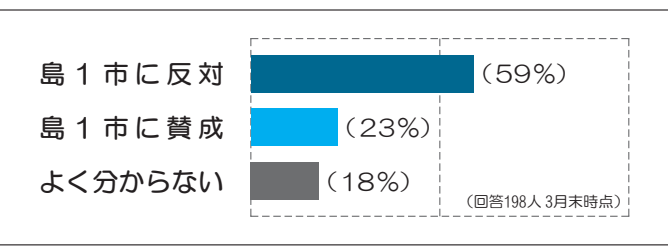
無会派 鎌塚 聡

問3月議会で淡路島パイロットH.Q協議会設立に市が積極的に関与したのかの問いに、市長は「淡路市が働き掛けるといふことはあり得ない。したところでもとまらないと思う」と答えた。

全国町村会の報告には、平成の合併が地域にもたらした効果と弊害、しなかった町村の可能性などがあり、示唆に富むが、こうした研究はしないのか。

答質問の主旨が不明なので答えられません。

問独自でアンケート調査を行ったが、島一市に反対59%、賛成23%という結果だった。元号ごとに国は合併を仕掛けてくると市長はいうが、合併を選ばなかった町村はあった。



島一市に対する独自の調査結果



住民目線の会 岨下 博史

空き地の処理状況は



淡路クラブ 針木 均

問市内各所にある空き地(国有地、県有地、市有地、個人所有地)の現状は、荒れ果てて雑草生え放題の状態のものもあり、隣接居住者に多大な迷惑を掛けている。その中には、隣接居住者が自費で処理

している空き地もある。このような状況に対応する施策として、町内会などの団体の協力を得ながら、市当局が処理していくなど、今後の方向性について問う。

答所有者に適切管理を促します

対象空き地に依りて、適用すべき条例などを適宜判断して対応措置します。



空き地放置現状